

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年6月12日（木）

2 確認箇所

運用補助共用施設（共用プール建屋）（図1）

3 確認項目

共用プールライナドレン流量高警報発生後の共用プールの状況

4 確認結果の概要

東京電力から以下の報告があったことから、共用プールの状況を確認した。なお、共用プールには令和7年5月29日時点で6,395体の使用済燃料が貯蔵されている。

【共用プールライナドレン流量高警報発生について（6月10日）】

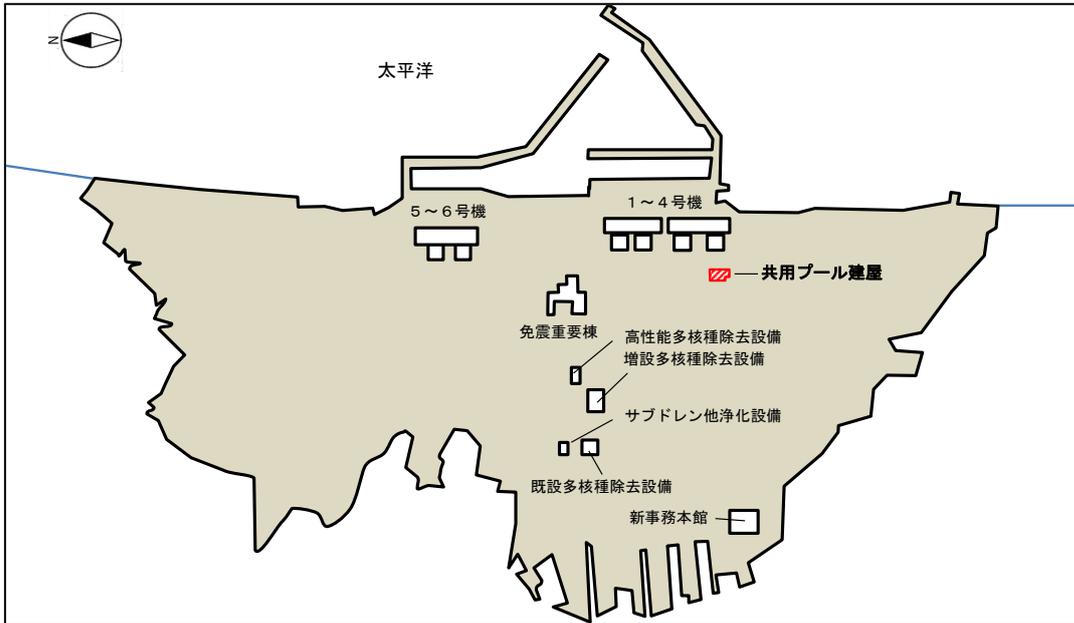
本日、9時50分、「使用済燃料共用プールライナドレン流量高」の警報が発生しました。10時3分、現場を確認したところ、ライナドレン配管2か所から各々鉛筆芯1本分流出していることを確認しました。

共用プールライナドレン流量高警報の原因としては、滴下量の低下傾向から9時00分から9時30分頃にかけて実施した、使用済燃料共用プールからのキャスクつり上げ作業により発生した水が、ライナドレン配管に流入したものと判断しました。そのため、共用プールからライナドレン配管への流入はないと判断し、ライナドレン配管内に溜まった水は移送して16時40分に警報を解除しました。

共用プールの水位については警報発生以降、有意な変動はありませんが、引き続き共用プールの水位を慎重に監視してまいります。

【現地確認結果】

- ・共用プールの水位に異常は認められなかった。（写真1）
- ・吊り上げられていたキャスクは、共用プール内に戻されていた。
- ・確認範囲内において、床面等に水たまりは認められなかった。（写真2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
共用プールの状況



(写真2)
共用プール周囲床面の状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。